令和２年度　児童発達支援自己評価アンケート集計結果

株式会社キーホームズ　　ほめてこ広瀬教室

（保護者用）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○				
	③	生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
	④	運動空間は、清楚で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	○				
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	○				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				○	・今はコロナ禍で難しいと思います
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	○				
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容のせつめいがなされたか	○				
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）が行われているか	○	○		○	・家庭のことを伝える事はあってもトレーニング等のお話はなかったように思います
	⑬	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	○				・その日の子どもの状態を説明していただき褒めてくださり感謝しています
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関するか助言等の支援が行われているか	○				・面談ではとても細かく丁寧に話してくださり、子供のことをよく見てくれているなあと思いますし、勉強にもなりありがたいです
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			○		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	○				

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○				・利用日に交換するノートで伝えることができて便利です
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	○				
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	○				
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	○				・プログで先生方で訓練されている写真を見て安心しています
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○				・行われているかもしれないですが知りません
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	○				・いつもニコニコ玄関まで走っていくので楽しいのだと思います
	㉓	事業所の支援に満足しているか	○				・どの先生方も子供のことをよく見てくれて安心して預けられています

令和２年度　放課後等デイサービス自己評価アンケート集計結果

株式会社キーホームズ　　ほめてこ広瀬教室

（保護者用）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			・公園に行ったりと体を動かせる活動をたくさんしてくれています ・広い教室なので、子どもたちがのびのびと体を動かると思います ・広いので子どもが走り回れ良いと思います ・見通しもよくとても広いです ・大変よく動き回れる環境を整えて頂いていると思います
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			・視覚や運動に関する困りごとなども、よく相談に乗っていただけます
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・段差のない環境と把握しております
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	○			・面談で子どもの家での様子や学校での様子をしっかり聞いてくれ、困っていることなども聞いてそれに添った計画を立ててくれていると思います ・親が困っていることなどをよく聞いてくれています ・子どもの特性をよく理解して頂いていると思います ・ステップアップのタイミングなども、本当によく見極めて頂いているのだと思います ・限られた時間の中でこの課題を見極め目標に沿った計画が立てられていると思う
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○			・祝日の活動が始まり、工夫を感じています ・楽しめる工夫がすごいです ・毎回様々なトレーニングをしてくれている
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	△	・コロナで今はできませんが、またグループで集まる機会があると嬉しいです ・放デイに求めていないのでこのままでよい ・交流の希望はありません ・感染症の心配もあるので現在はないことが望ましいと思う ・公園などへ行き交流もあると思います ・今年度はコロナ禍のため難しかったが、普段の外出やお出かけ時に他の人々と交流があったと伝え聞いております ・わかりません
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			・コロナの時に集金がなく良心的だった ・丁寧にわかりやすく説明してくれたと思います
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			・先生にもよりますが、小さな点でも見つけて良く褒めて下さり、有難いです ・帰宅時、今日の様子や最近のことなど話してくれます ・特に送迎時などにもお話をゆっくりさせて頂ける機会も作ってくださるので、安心してお預けできます。ありがとうございます ・連絡帳でその日の様子の一コマを写真付きで書いて頂けるのがありがたい。送迎時に適宜様子等お話して下さるのもありがたい

保護者への説明等	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			・コロナの影響で今年度の面談等はなかったが、仕方ないと思ってる ・定期的に面談を行ってくれて、困っていることのアドバイスやこれからどうするか考えてくれるので助かります
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○	○		・求めていない内容なのでこのままなくても良い ・コロナの影響で今はなかなか難しいですが、保護者の集まりを開催するときは、職員の方が間に入ってくれると同じ悩みを抱えてる保護者同士で話しやすくなると思います ・特に希望していません ・コロナのこともあり、難しい部分かと思います ・やろうとしたところでコロナ・・・ ・コロナなのでひかえて良いと思います ・今年は難しい状況ですが、親子での交流や親の交流の機会を設けて頂いているので、また再開を楽しみにしています
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情を出したことはありませんが（そう認識しています）お願い事は対応して頂けています ・苦情があることを知らないから ・苦情や相談内容によっては子に影響するのではと思い、正直言えない時もあります。よそで相談に乗ってもらうときも。 ・ちゃんと聞いてくれます ・子どもの「嫌」という気持ちにもよく寄り添って見守って頂けているんだなと思います
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			・LINEになると良いかなぁと思います ・ノートだけでなく口頭でも伝えて頂きありがとうございます ・送迎時や連絡ノートで伝達されています ・その子に合ったコミュニケーション方法を色々さぐって頂いています
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・ホームページをいつも楽しみに観ています。自分の子どもが載っていると嬉しくなります ・ホームページをよく見ています ・様々な取り組みをされていると思います ・ほめてこだよりは見やすくてわかりやすいです
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○			・外部へ何か出すときは可否を聞いてくれます
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			・細かくマニュアルを作成してくれて、書面でもらえるので見逃すことがないです。しっかり対策してるのがわかるので安心です ・コロナの案内はその都度配布され、わかりやすい
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○	△		・ごめんなさい、よく知りません ・よくわからない ・定期的なのかは不明
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			・とても楽しいようです ・毎日全力で楽しんで帰ってきます ・ほめてこ大好きです ・学校の後の運動療育なので、少し疲れるという所はあるようです ・曜日によります ・とても楽しく通えています ・帰ってきてから今日〇〇やったと色々話してくれるようになりました

満足度	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			・とても満足しています ・とても満足しています ・子どもも親もとても信頼しています ・今年度から活動に楽しみを見出したようで、家のスケジュールを見てニコニコします。帰宅後もゴキゲンでとても助かっています！いつも細かく配慮頂きありがとうございます ・いつもありがとうございます ・思いっきり体を動かしたり、公園へ連れて行ってくれたり、子どものストレス発散になっているのではないかと思います。元気で明るい先生たちなので子どもも楽しそうです

令和２年度　児童発達支援自己評価アンケート集計結果

株式会社キーホームズ　ほめてこ広瀬教室

（職員用）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10			・法定基準を満たしている ・子どもたちが走り回れるくらいのスペースがある
	②	職員の配置数は適切であるか	9	1		・法定基準を満たしている、またはそれ以上の配置をしている。 ・一人一人と密に接していける人数である ・曜日によって多少の増減があるのは致し方ないか ・利用児童の障害特性によっては、より厚い配置が必要と感じる ・支援状況により基準よりも多く職員を配置する事もある
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	1		・自分で出来るように、視覚支援を用いて子どもたちに分かりやすいよう配慮している ・運動療育を行いやすい配置（環境）にしている ・身体的困難を抱えている児の為に、トイレ等に手すりをつけてはどうか ・バリアフリー化にはなっていない ・フロアマットが気になる
	④	生活空間は、清楚で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちに活動に合わせた空間となっているか	9	1		・療育終了後、毎日活動室やトイレ、使用した物の清掃や消毒を行っている ・清掃、消毒等丁寧に行っている ・トイレのウォッシュレットは必要だと思う
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	1	1	・毎日業務前にミーティングを行い、児童の支援についての情報を共有している ・近頃、ミーティングは充実している
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10			・評価結果を皆で共有し、課題があれば改善できるよう取り組んでいる
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10			・毎年ホームページに公開している ・指定機関への報告も行っている
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9		1	・第三者委員を設定している
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10			・スキルアップのため、事業所内外共に研修は充実している ・MVT講座や研修会へ参加できる機会を持ってくれている ・私自身は研修になかなか参加できずにいる
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10			・相談員との関わりも含めて、計画を立てている ・個別面談を行い、子どもの状況・保護者のニーズを把握するように努めている
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9		1	・グループ共通のものがある ・事業所のアセスメントシートを活用している

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10			・それぞれの支援内容に沿って具体的な内容でわかりやすく設定されている ・地域支援は相談員と連携している
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10			・一人一人の計画書を読み、周知し、支援を行うようにしている ・日々朝礼で確認して支援を行っている
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9		1	・毎日、月1の定例ミーティングで話し合っている ・話し合いながら立てる事が出来ている
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10			・色々な内容が盛り込まれ、工夫している ・習慣化させるために敢えて同じプログラムを行うこともある ・勤務して1年半になるが、当初よりずいぶん工夫がなされている
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	10			・児童の発達段階に合わせた計画を作成している ・個別で行う内容についても取り入れてある
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			・職員配置や役割分担の打ち合わせを毎日必ず実施している ・朝礼に20分ほど使い、児童の確認と支援内容の確認を必ずしている ・開始前の打合せは充実していて、その後の支援に大いに役立っている。役割分担も確認できている ・一人一人の子どもの状況などを詳しく説明し、支援内容や役割分担など打合せをしている
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2	2	・一人一人の振り返りは記録し、職員で共有できるようにしている ・全員での振り返りは翌日になることが多い ・全員ではない。朝礼で時間を取り、前日の振り返り等をしている ・送迎時間の関係で、まとまった打合せは出来ていない。気づいた点の共有は必ず行っている ・子どもの様子やその時の支援などの振り返りを行い共有している
	⑲	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			・毎日必ず個別の活動記録と全体の活動日誌をつけている ・保護者との連絡帳、一人一人の記録を徹底し、情報を共有している ・記録はしっかりなされている
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10			・保護者との振り返りをおこなった上で見直しをおこなっている ・職員ミーティングで時間を設けて、課題と出来た事などを見直している
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10			・児童発達支援管理責任者が参画している。場合により支援担当者が出ることもある
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8		1	・相談員さんや行政、各関係機関と連携を図っている

関係機関や保護者との連携	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	2	2	・対象児童がいない ・該当児童がいない
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害の医ある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えているか	5	4	1	・対象児童がいない ・該当児童がいない
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10			・在籍園先への送迎は今はないため、保護者を通じての情報共有を行っている
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10			・今のところない。移行支援対象児がいる年は行っていた ・引き渡し時にも必ず行っている
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9		1	・定例会への参画を行っている
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	7	・交流できる機会を持つことが出来ていない ・コロナ禍の中では行えなかった
	㉙	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1	4	・担当職員が参加している
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共有理解を持っているか	8	1	1	・連絡帳や送迎時に伝える事が出来ている。必要に応じて電話で伝えている ・定期的に行い、送迎時や電話でも行っている ・毎回連絡ノートで活動の様子を伝え、写真も添付している ・活動ノートへの記載と送迎の職員より今日あった事を伝えている ・ルームの活動の様子や送迎車内の状況を保護者に伝えるようにしている
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	9		1	・保護者の状況により出来るだけ伝えている ・家庭により、ペアレント・トレーニングという名を使わずに障害特性と対応法等も児童の発達に合わせて伝えている
保護者への説明責任等	㉜	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			・契約時に行っている
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10			・半年ごとに振り返り、内容もお伝えしている ・個別支援計画を作成し、面談を行って同意を得ている
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対するか相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9		1	・送迎時にお話したり、連絡帳にて話を伺っている ・送迎時に行っている。その場で職員が伝えられる事はその場で、難しい場合は一度持ち帰り管理者より助言等をしてもらっている
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	4	・コロナにより実施できていない ・コロナ感染拡大を懸念し、延期にして以降、実施の目処を立てていない ・行う予定だったが、コロナにより延期となり開催できていない ・コロナ禍のため、保護者会は開催できなかった

保護者への説明責任等	㊱	子どもや保護者からの相談や申し入れについて対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			・いつでも相談に対応できる体制を整えている ・送迎時やお電話で頂いた内容は、その日に必ず管理者に伝えている
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10			・ほめてこだより、ブログにより情報発信を行っている ・お便りやホームページ等で発信している ・月に1回「ほめてこだより」を配布している。また今後活動内容に特化したお便りも配布予定でいる
	㊳	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10			・法律を遵守している ・写真を加工し、顔を見えないようにしている ・守秘義務については仕事柄、充分な注意を払っている ・保管場所を決めている ・個人ファイル等は施錠できる棚に閉まっている
	㊴	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9		1	・子どもの特性などを把握した上で配慮している ・各々で異なるため、細心の注意をしている
	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	5	・今は行っていない ・コロナ禍で不可
非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周しているか	9	1		・マニュアルは作成し、ミーティングで対応方法のシミュレーションを行っている ・保護者様にはそれぞれお便りを配布、職員は教室ミーティング時に確認とプレを行っている
	㊷	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	1		・定期的に地震や火災を想定した訓練を実施している ・防災セットもあり、避難訓練も行っている
	㊸	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	10			・必要な情報を保護者から伺い、対応をしている ・契約時に必ず確認している ・子どもの状況は把握している
	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	2		・利用開始時に聞き取りと、同意書も提出してもらっている ・食物アレルギーの子どもには今以上に十分な注意が必要だと感じた ・該当児童がいない
	㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			・ミーティングで事例を取り出し、対応について話合う機会をもつ ・作成し、ヒヤリハットがあった場合は必ず職員全員に共有している
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			・虐待防止マニュアルに沿って毎年ミーティングにて話し合いを行っている ・職員ミーティングの時間を取り、虐待についての研修を行っている ・虐待防止のミーティングに参加した
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	3	2	・身体拘束を行う対象児童が今はいない

令和２年度　放課後等デイサービス自己評価アンケート集計結果

株式会社キーホームズ　　ほめてこ広瀬教室

（職員用）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用店員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10			・子どもの特性や活動内容等を工夫し、スペースを有効的に使っている ・ルームの広さは定員に対して適切であると思う
	②	職員の配置数は適切であるか	8	2		・突発的な状況にも適切に対応できるように職員配置を行っている ・曜日によって人数に差がある ・利用児童の障害特性によっては、より手厚い配置が必要と感じる ・職員1人付かなければならない時の職員増 ・支援内容によっては基準よりも多い職員配置をしていることもある
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	3	1	・段差はない ・運動療育提供の趣旨を踏まえた室内環境である ・活動室に物は少なくオープンスペースだがバリアフリーではない ・バリアフリー化されていないので今後工夫が必要
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	1		・開始前にミーテイングを行い、業務改善に取り組んでいる
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10			・評価結果を職員間で共有し、課題があれば改善できるよう取り組んでいる ・評価表を定期的に実施
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1		・ホームページに公開している ・指定機関への報告も行っている ・毎年必ずホームページへ載せている
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	2	1	・毎年行っている
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	2		・事業所内外共にスキルアップのための研修は充実している ・定期的な勉強会がある ・MVTの講座を受けたり、県が開催している研修会に参加したりできている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			・個別面談を行い、子どもの状況、保護者のニーズを把握するように努めている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールをしようしているか	9	1		・アセスメントシートを活用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10			・話し合いながら行っている ・実践後の反省、記録を行いそれらを基にして立案している ・それぞれの活動に担当者がいるので、立案は担当者がすることが多い

適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	1		・一人一人の活動能力に応じたプログラムを企画し、行っている ・グループ内で会議、情報交換している ・習慣化させるために敢えて同じプログラムを行う事もある
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか	10			・平日と長期休暇は変えている。長期休暇は時間を十分にかけて挑戦できる課題を設定している ・利用する曜日等で取り組む課題や内容を設定して行っている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1		・子どもの特性に応じて計画を作成している ・お子様に応じて時には個別で対応することもある
	⑮	その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			・職員配置や役割分担の打合せを毎日実施している ・朝礼に20分は時間を取り、お子様の支援内容や活動内容の確認など細やかなところまで行っている ・開始前の打合せはきめ細やかで充実している
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをしその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2	2	・一人一人の振り返りは記録し、必要に応じてミーティングを行っている ・職員全員ではない。朝礼で時間を取り、前日の振り返り等も行っている ・終了時は送迎時間の関係で打合せは難しい
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			・日々の支援は記録し、個別支援計画の資料としても活用している ・毎日必ず個別の活動記録と全体の活動日誌をつけている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10			・保護者との振り返りを行った上で見直しを行っている ・職員ミーティングで時間を設けて課題やできた事を見直している
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	9	1		・放課後等デイサービスガイドラインを基に事業所運営を行っている
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10			・担当職員（主に児童発達支援管理責任者）が参加している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	10			・学校の先生と日々子どもたちの状況を確認している ・学校から事業所分の下校時間表などを頂けている所もある ・先生との連絡調整は必要に応じて実施している
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	2		・対象児童がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	1		・前年度対象児童がいたので行っていた。今年度の対象児は他機関との連携をモニタリング期間で行っている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2	2	・まだ実績はない ・対象児童がいないためわからない ・まだ対象の利用者がいないため把握していません
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	1		・毎月関係事業所の定例会（連絡協議会）に参加している

関係機関や保護者との連携	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3	2	・今のところない ・コロナ禍のため不可
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8	2		・担当職員が参加している ・以前は毎月、コロナ禍においては2か月毎にリモートにて参加している
	㉘	日ごろから子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	1		・連絡帳の活用、送迎時を通じて状況を確認、必要に応じて電話で伝えている ・連絡ノートや送迎時などでその日の子どもの様子をお伝えしている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	2		・日々の支援内容についての報告をし、家庭でも活用していただけるよう情報の共有を行っている
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	1		・契約時に行っている
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	1		・送迎時にお話ししたり、連絡帳を活用し相談等に応じている
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	3	2	・コロナにより実施できていない ・コロナ禍で保護者会はできなかった ・行う予定だったが、コロナにより延期となり開催できていない
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			・苦情受付責任者をおいており、適宜対応している ・苦情等があった場合は、管理者から適切に連絡を受け対応している
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1		・ほめてこだより、ブログにより情報発信している ・毎月ほめてこだよりを配布している
	㉟	個人情報に十分注意しているか	10			・個人情報については、鍵付きの書庫に保管し、適切に取り扱いを行っている ・守秘義務については充分な注意を払っている
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			・子供の特性などを把握した上で配慮している
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	2	・コロナ禍で実施できなかった
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10			・各マニュアルを作成し、職員に周知している ・契約時にマニュアルに沿って行動する旨を伝えている ・それぞれに対応したお便りを配布した
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	1		・法令で定められた訓練を実施している ・消防署から水消火器を借りたり、実際に電話しての通報訓練も行った
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			・虐待防止マニュアルに沿ってミーティングにて話合いをしている ・毎年職員ミーティング時に時間を設けて行っている
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	2		・現段階では身体拘束の必要な児童はいないが、身体拘束については法定に従い、組織としての対応も定められている

非常時等の対応	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10			・食物アレルギーの確認を適宜行い、職員間でも必ず共有している。またアレルギー時の対応についても適宜確認している ・契約時にはもちろん、1年ごとに対応表の確認も行っいる
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	1		・ミーティングで事例を取り出し、対応について適宜話合っている ・作成し、ヒヤリハットがあった場合は必ず全職員に共有している。 ・ヒヤリハットの報告を数回行った